（補足資料－8）鯛生小水力発電所／余剰電力の売電

1. 発電電力量

本発電所の計画発生電力量は 428(MWh)であるが、平成 18 年度から平成 24 年度の運転実績は次の通り。

・平成 18 年度(2006 年度)実績：381(MWh)
・平成 21 年度(2009 年度)実績：360(MWh)
・平成 24 年度(2012 年度)実績：399(MWh)

（注）平成 24 年度の月毎の発電量については、添付「発生電力量」（平成 24 年度）および図 1、図 2 参照

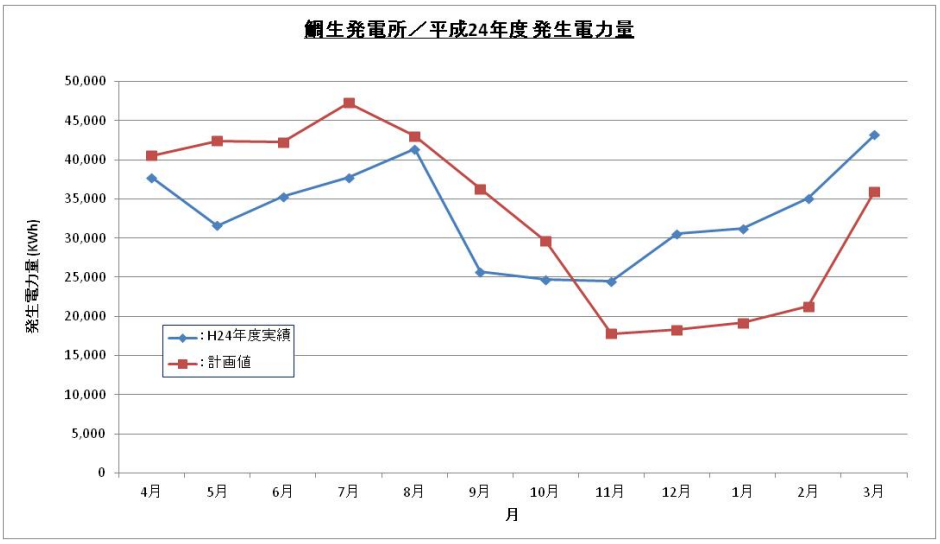

図 1. 平成 24 年度の発電量計画値と実績との関係図

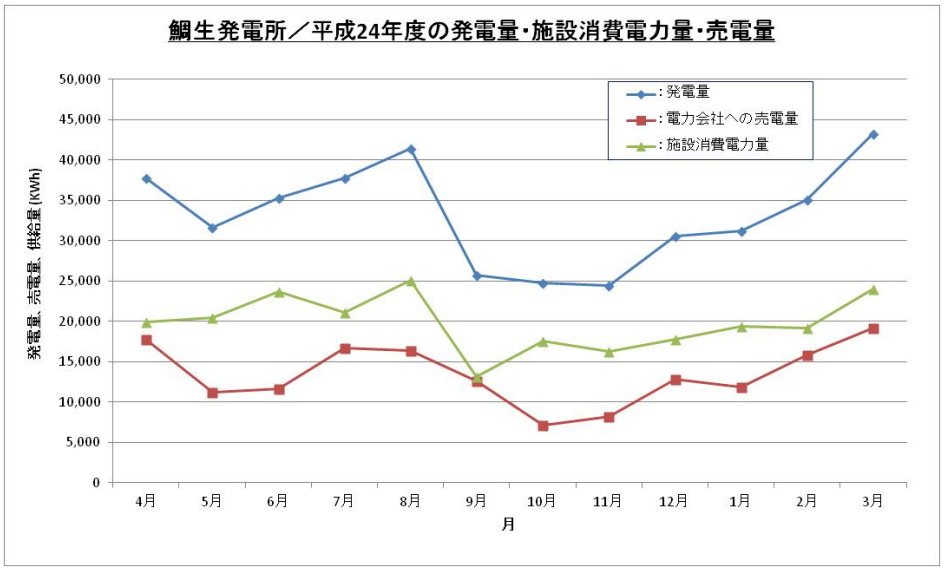

図 2. 平成 24 年度の発電量、施設での消費電力および電力会社への売電量関係図

2. 余剰電力の売電価格

鯛生発電所で発電された電力の大半は観光施設などで消費されているが、余剰電力は、2004 年 4 月の運転開始時には RPS の認定を受けて電力会社へ売電されていた。

2012 年にこの RPS 制度が固定価格買取制度(FIT)に移行されたことから、現在は FIT 価格で売電されている。